

静岡大学教職大学院 第9回 公開成果発表会

— 高度な実践的指導力をどのように身に付けたか —

<開催日時・場所>

日時：平成 31 (2019) 年 3 月 2 日 (土)

場所：静岡大学静岡キャンパス 共通教育 A 棟 (静岡市駿河区大谷 8 3 6)

<スケジュール>

9 : 4 5	受付開始
10 : 1 5 ~ 10 : 2 5	開会 (共通教育 A201)
10 : 3 0 ~ 12 : 1 0	【午前の部】院生発表 (共通教育 A202, A205, A301, A302)
12 : 1 0 ~ 13 : 1 0	昼食・休憩
13 : 1 0 ~ 14 : 5 0	【午後の部】院生発表 (共通教育 A202, A205, A301, A302)
15 : 0 0 ~ 15 : 2 0	指導講評 静岡県教育委員会義務教育課人事監 西山義則 様 (共通教育 A201)
15 : 2 0 ~ 15 : 2 5	閉会

* 閉会后、教職大学院進学説明会 (学部学生対象・事前申込制) を開催予定です。

<事前申込方法>

- ・どなた様もご参加いただけます
 - ・配布資料等の準備のため、事前申込にご協力をお願いいたします
 - ・特設ページ (<https://wpp.shizuoka.ac.jp/dapse8/dapse8/>) の「参加申込フォーム」より必要事項をご記入ください
- ☆右の QR コードから特設ページへアクセスできます



<交通・会場案内>

- ・ JR 静岡駅北口 8B 番乗り場から「美和大谷線」に乗車し「静大片山」で下車
- ・ お車で越しの方は「正門」から入り「守衛所」で手続きをお願いいたします



静岡大学教職大学院 第9回公開成果発表会(3/2 土) 発表予定一覧 (2/15 現在)

第1会場(A202講義室)

10:30- 11:00	池田 哲朗 (学校組織開発/静岡県立金谷高等学校)	総合学科高校における生徒のキャリア形成過程に関する研究 ——学校の歩みと生徒・教員・卒業生の省察に着目して——
11:05- 11:35	小林 佐知子 (学校組織開発/静岡県立富士宮東高等学校)	総合的な探究の時間を軸としたカリキュラム・マネジメント ——主権者教育の充実を図るカリキュラム開発の推進——
11:40- 12:10	坂本 理華子 (学校組織開発/静岡市立城内中学校)	児童・生徒の思いに寄り添った学校づくりに取組む教員集団に関する研究 ——A型小中一貫教育を通して——
13:10- 13:40	山本 佳奈 (学校組織開発/磐田市立豊田中学校)	「チームとしての学校」が機能するためのシステム構築 ——専門スタッフ人材との連携・協働を目指して——
13:45- 14:15	松原 祐記子 (学校組織開発/浜松市立曳馬小学校)	教員が学び続けるプロセスと環境に関する研究 ——教員育成指標策定までの背景に着目して——
14:20- 14:50	佐々木 浩彦 (学校組織開発/下田市立下田中学校)	人口減少下における新中学校開校準備に関する研究 ——下田市の中学校再編を事例として——

第2会場(A205講義室)

10:30- 11:00	寺沢 得幸 (教育方法開発/島田市立島田第二中学校)	実生活と関連付けた中学校理科の単元開発 ——オープンエンドのパフォーマンス課題と議論を組み合わせた効果の検討——
11:05- 11:35	岩倉 史佳 (教育方法開発/学部卒大学院生)	図画工作科における表現力育成を意識した単元開発・実践とその評価 ——興味・関心を引き出す導入の工夫を通して——
11:40- 12:10	高橋 裕貴 (教育方法開発/学部卒大学院生)	理科を学ぶ意義の実感を目指した授業の効果 ——中学校、高等学校での授業実践を通して——
13:10- 13:40	増田 有正 (学校組織開発/菊川市立加茂小学校)	汎用的な資質・能力を育成する総合的な学習の時間を軸としたカリキュラム・マネジメント ——資質・能力を発揮する場面の設定を手立てとして——
13:45- 14:15	田代 啓太 (教育方法開発/学部卒大学院生)	教職大学院実習における授業実践と省察との往還による授業力向上に関する研究 ——小学校算数科の単元開発とその評価を通して——
14:20- 14:50	山路 崇仁 (教育方法開発/御殿場市立富士岡小学校)	小学校社会科歴史分野における時代の構造的理解を促進する単元開発とその評価 ——歴史的思考力の育成に焦点をあてて——

第3会場(A301講義室)

10:30- 11:00	湯山 理沙 (生徒指導支援/学部卒大学院生)	学校生活に不安を感じている中学生への支援——別室登校の意味——
11:05- 11:35	加藤 達也 (学校組織開発/静岡市立駒形小学校)	小中一貫教育コーディネーターを活用した施設分離型小中一貫教育の円滑な推進方法の検討
11:40- 12:10	山下 憲市 (特別支援教育/静岡県立富士特別支援学校)	「学習に向かうからづくり」のためのアセスメントツールと指導プログラムの開発
13:10- 13:40	大庭 孝仁 (特別支援教育/浜松市立蛸塚中学校)	二次的援助を必要とする集団に焦点を当てたクラスワイドなプログラムの実践 ——社会的相互作用を促す「自分づくり」「仲間づくり」「集団づくり」——
13:45- 14:15	竹下 雅美 (特別支援教育/三島市立中郷小学校)	小学校の通常の学級におけるクラスワイドな支援と個別支援を組み合わせた取り組み ——授業参加状況の改善を目指して——
14:20- 14:50	——	——

第4会場(A302講義室)

10:30- 11:00	田中 大基 (生徒指導支援/学部卒大学院生)	特別支援学級在籍児童に対する支援過程 ——支援者との関係性の変容に焦点を当てて——
11:05- 11:35	大井 健都 (生徒指導支援/学部卒大学院生)	学校に困り感を持つ中学校生徒への支援策の検討 ——ユニバーサルデザインの視点から——
11:40- 12:10	吉田 研水 (生徒指導支援/牧之原市立相良小学校)	児童の学校適応感を高める支援の在り方 ——図工を切り口としたアプローチの検討——
13:10- 13:40	海老岡 秀斗 (生徒指導支援/学部卒大学院生)	学校生活に困り感を抱える中学生の見立てと支援のプロセス
13:45- 14:15	田窪 祐実 (生徒指導支援/学部卒大学院生)	音楽科授業の導入時間を用いたグループアプローチの効果 ——学級適応感と授業への参加姿勢を視点として——
14:20- 14:50	堂前 拓耶 (生徒指導支援/浜松市立三ヶ日中学校)	若手教員の生徒指導の視点を踏まえた学級経営観の変容 ——ショートエクササイズとメンタリングの継続的実践の効果——

※ 各会場の発表時間帯を揃えていますので、ご参加の皆様は発表ごとに会場を移動することができます。

※ 発表会場や発表順は都合により変更となる場合がございます。ご了承ください。